国際ロータリー　第2570地区　新座ロータリークラブ会報　2024～2025年度

NIIZA　Rotary　weekly

第1881号

令和7年4月17日　発行

国際ロータリー会長　ステファニーA. アーチック　『ロータリーのマジック』

第2570地区ガバナー　五十幡　和彦　『 入って良かったロータリー』

会長方針　松岡　昌宏　『 想いを紡ぐロータリー』

会長　松岡　昌宏　　副会長　岡野　元昭　　幹事　鈴木　明子

第2266回例会　4月第1週　4月3日（木）

通常例会　『PETS報告・創立50周年に向けて』

司　　会	親睦活動委員会	石原　勇介
点　　鐘	会長	松岡　昌宏
ソ　ン　グ	「君が代」「奉仕の理想」	
唱　　和	「四つのテスト」	

会長の時間　会長　松岡　昌宏

皆様、こんにちは。本日は４月第１週の通常例会となります。

いよいよ世間では、新年度が始まりました。丁度今から６年前の４月１日に元号が「令和」となりました。令和とは日本の国書「万葉集」の中の大伴旅人の梅花の詩からの引用だということで、素晴らしい、すがすがしい、未来が拓けてゆくと言う意味も込められているようでした。

ところが実際は、コロナ渦があり、ロシアのウクライナ侵攻と、かつて経験したことのないような時代となってしまいました。困難なときこそ人々は結束し、力を合わせ団結するのもまた人々の常であります。

我々ロータリークラブも６月に創立５０周年を迎えることができます。これも会員各自の努力と意思のたまものと感謝しております。

先日会長幹事会があり、メイキャップの促進、マイロータリーの登録推進をガバナー補佐より強くご指導頂きました。ロータリアン同士のつながりこそが、ロータリークラブの強味であり一番大きな財産ではないかと私は思います。どうか皆様も、この機会チャンスを生かして、他クラブの会員との交流を図って頂き、人脈を広げて頂きたいと思います。

益々の新座クラブの発展を祈念して新年度（世間一般）の通常例会の会長挨拶とさせて頂きます。本日も宜しくお願い申しあげます。

幹事報告　幹事　鈴木　明子

１、４月のロータリーレート　１ドル⇒１５０円
１、地区事務所より７件受信
　１）「2027-2028年度ガバナー候補者（ガバナーノミニー・デジグネート）の公表」
　　氏名：五十嵐　敦子　（いがらし　あつこ）
　　所属ＲＣ：　本庄ロータリークラブ
　２）年度計画書用資料修正版
　３）2025-26年度公式訪問実施要領
　４）高柳地区行動計画推進リーダーより「ロータリークラブ・セントラルへの登録について」
　５）４月の「環境月間」リソース
　６）ガバナー月信
　７）ノスタルジックカーフェスタ開催の案内
　　日時：5月11日（日）10時～13時半 雨天中止
　　場所：本庄総合公園
　　目的：「ロータリー希望の風奨学金」
　　「ポリオ撲滅」の募金活動
１、新座こぶしロータリークラブより第２グループゴルフコンペ組み合わせ修正版受信
１、新座市国際交流協会より会費納入のお願い及びＮＩＦＡだより受信
１、快適みらい都市会議より、令和７年牡丹鑑賞会開会セレモニーの案内
　日時：４月２９日（火・祝日）10時半～11時半
１、埼玉県緑化推進協議会より緑の募金協力依頼
１、朝霞ロータリークラブより４月のプログラム
１、志木ロータリークラブよりクラブ会報拝受

今月のお祝い

会員誕生月：増渕和夫・上田昭憲　各会員
伴侶誕生月：なし
結婚記念月：松本四郎・森田輝雄・鈴木明子
　　出浦恵子　各会員

委員会報告

親睦活動委員会　　委員長　石原　勇介

「新入会員 歓迎会」のお知らせ
ご協力の程宜しくお願い致します。
　期日：４月２４日（木）１９時～
　場所：ベルセゾン　１Ｆ　「吉祥」
　登録料：5，000円

スマイル報告

親睦活動委員会　　委員　土屋　俊弘

松岡　昌宏会員　森克巳会長エレクト、ＰＥＴＳ報告宜しくお願いします。
鈴木　明子会員　森克巳会長エレクト、ＰＥＴＳ報告よろしくお願いいたします。
神谷　稔 会員　森次年度会長様、頑張ってください。応援しています。
岡本比呂志会員　新年度になりました。「５０周年に向けて」よろしくお願い致します。
森　克巳 会員　本日はＰＥＴＳ報告をさせていただきます。よろしくお願いします。
髙沢　幹久会員　宜しくお願いします。
宮川　勝平会員・並木　傑 会員・石原　勇介会員
小泉　哲也会員・髙橋　遼太会員・細沼　直泰 会員
村上　俊之会員
『森克巳会長エレクトのＰＥＴＳ報告、岡本実行委員長のクラブ協議会、宜しくお願い致します』

50周年に向けて　岡本比呂志実行委員長

５月１５日（木）１２時から１５分程度、志木駅南口駅前（若しくは時計塔前）にて、除幕式を行う予定です。後日ご案内いたしますがご参加くださいますようどうぞよろしくお願い致します。

PETS報告

会長エレクト　森　克巳

皆様こんにちは。先日（３月２９日・土曜日）に、東松山のホテル紫雲格にて、会長エレクト研修セミナーが行われて参加して参りました。
当日は、朝から生憎の雨模様、しかも前日の夏日と打って変わって、真冬に逆戻りしたような寒さの中、不安な気持ちを抱えながら、車で会場へ向かいました。

関越自動車道が、事故やら故障車やらで、渋滞１１キロとの情報が出ていたので、早めに出かけたのですが、途中の川越インターの手前からノロノロ運転となってしまいましたので、仕方なく川越インターで高速を降りて、一般道で会場に向かいました。結局、自宅から１時間半以上かかって開始５分前にギリギリ到着しました。

というわけで、前途洋々とは言い難い、会長エレクトデビューとなりました。

午前１０時に、五十幡ガバナーによる点鐘で始まり、国歌斉唱、奉仕の理想の斉唱をしました。そのあと、五十幡ガバナーと坂口インカミングガバナーの挨拶があり、次年度地区役員紹介が映像を写してなされました。

引き続いて、坂口インカミングガバナーによる「次年度国際ロータリー・メッセージ並びに地区方針」についてお話があり午前の最後に、水村次年度地区ラーニングファシリテーターによる基調講演「元気なクラブづくり」の話がありました。

昼食休憩を挟んで、午後は、地区内５グループに分かれて分科会が行われました。分科会では、「真のクラブ・強いクラブとは？」をテーマに、ＲＬＩ方式でミーティングが行われました。私が属する第２グループは、大畑ガバナー補佐の司会進行の下で情報交換が行われました。

我がグループには、各クラブの会長エレクトの他に、大学生が３名いました。一人は東京国際大学、あと二人は城西大学の学生でした。
この大学生の皆さんは、ローターアクトクラブという大学のサークルに所属して、社会奉仕活動を行っているとのことでした。不勉強な私は、とても衝撃を受けました。大学生のときから、もうロータリー活動を行っているなんて・・・！

我が学生時代を振り返ると、バイトと遊びに熱心で、社会奉仕活動をしようなんて考えもしませんでしたから。

この大学生の皆さんは、地域のロータリークラブの支援の下で、その地域で「子ども食堂」をはじめとする様々な社会奉仕活動を積極的に行っているそうです。私も大学生に負けずに、社会奉仕活動を積極的に行っていきたいと大いに刺激を受けて参りました。

さて、次年度の国際ロータリー会長は、「マリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ」さんです。ブラジル・サンパウロの方です。

マリオ次年度国際ロータリー会長が掲げたメッセージは、「Unite for Good~**よいことのために手を取り合おう～**」です。

世の中のために良いことをする・・・まさしく奉仕の精神を体現することだと思います。

良いことをするには、一人よりも二人、二人よりも三人・・と、大勢の仲間が手を取り合って実行する事で、単独では不可能なこと、少数では力不足のことなどを、成し遂げる大きな力となるのだと思います。

そのためには、やはり、仲間を増やすことがとても重要です。

マリオ会長は「**会員増強を私たちの最優先事項であり、最優先課題である。**」と言っています。会員増強とは、単に数字を増やすことではなく、集合体としての私たちの力をさらに高め、ロータリーの使命を継承していくことです。

私たちは、会員の勧誘と維持を、ロータリー会員の世代から世代へと受け継がれる中核的価値観としなければなりません。そうすることで、ロータリーが今後数十年にわたって活気とインパクトを維持できるのです。分断されがちな世界において、ロータリーは団結と希望の光となります。

私たちのプロジェクトは、人種、ジェンダー、性別、思想、経済的背景の異なる人々を結び付け世界でよいことをするという共通の目的で私たちを一つにします。と言っています。

次に、マリオ会長のメッセージを受けて、坂口次年度ガバナーにより「地区行動指針」の発表がありました。「**クラブ強化と活性化のために行動してください！**」

①会員基盤の強化・・・会員増強と退会防止に努め、その上で、地域の若いプロフェッショナルやリーダーをターゲットにした勧誘活動を行い多様なバックグラウンドを持つメンバーを増やすことが重要です。

②活動の多様化・・・地元のニーズに応じた新しいプロジェクトや活動を考案し、地域社会に直接貢献することで、クラブの存在感を高めること必要です。

③教育・研修プログラムの提供・・・リーダーシップや専門スキルに関する研修を提供し、メンバーの成長を促します。これによりメンバーの満足度が向上し、参加意欲が高まります。

④交流イベントの開催・・・他のクラブや地域の他団体との交流イベントを企画し、ネットワークを広げることで、新たなコラボレーションの機会を創出しましょう。

⑤定期的なフィードバックの実施・・・メンバーからの意見や感想を定期的に収集し、改善点をみつけて活動を見直すことで、メンバーのニーズに応じた対応が可能になります。

⑥新しいロータリーを創造しましょう・・・

・戦略計画委員会を設置しましょう。
・クラブ協議会で自分のクラブの長所と短所を話し合うこと。
・１年後、２年後、３年後のクラブの在り方を検証すること。

⑦ロータリー財団への支援・・・財団への寄付のを理解してもらうために、セミナーへの参加を促し、年2回のロータリー財団についての卓話をお願いします。

⑧ポリオ根絶に向けて・・・今の日本には、馴染のない疾病であるポリオですが、日本においてもポリオは対岸の火事ではありません。

最後に「**ロータリアンは「行動人」でなければなりません。皆さん、先ずは行動してください！**」との強いメッセージで締めくくられました。

次に、水村次年度地区ラーニングファシリテーターによる「元気なクラブづくり」をテーマとする基調講演がありました。ここでは、クラブ会長の任務についてのお話がありました。クラブ会長というお役目の重大さに緊張感が一層高まり、身の引き締まる思いがいたしました。

私は初めて、この研修セミナーを受けましたが、自分自身の不勉強による知識不足で、セミナーで語られた内容の半分も理解できませんでした。

これを機に、自分自身が真のロータリアンになるために、より一層の研鑽努力をしていこうと決意を新たにしたところです。

最後に、坂口ガバナーから、参加した会長エレクトたちに対して、呼びかけがありました。

「**楽しんで、会長をやってください**」この一言が、私にとっては、最も印象に残りました。

「会長が楽しんでいないと、会員も楽しめない」

「楽しいクラブには、人が集まってくる。そんなクラブにしていって下さい」との熱いメッセージが、私の心に強く刺さりました。

次年度のクラブ運営方針は、

「**楽しく奉仕！　未来に繋ぐロータリーの輪**」といたします。

楽しむためには、もっともっとロータリーのことを知らなければなりません。ロータリーに関する知見を深めることによって、活動に対する理解が深まって、より充実した気持ちで参加することが出来ると思います。楽しく生き生きと活動に参加することで、自分自身が楽しいだけでなく、周囲の人を惹きつける力になると思います。

その力が、会員増強に繋がっていき、未来へのバトンを繋いでいくことが出来るのだと思います。

私自身、まだまだロータリについて知らないことが多くあります。

今後、研鑽を積んでいきたいと思っておりますので、どうかよろしくお願いいたします。

国際ロータリー第２５７０地区
第２グループ　新座ロータリークラブ